



プライベートエクイティ投資会社ペルミラ 川村嘉則氏がシニアアドバイザーに就任

2021年6月1日、東京 - グローバルに展開するプライベートエクイティ投資会社であるペルミラは、三井住友銀行の元代表取締役兼副頭取執行役員、三井住友ファイナンス&リース代表取締役社長・会長を歴任し、現在は三井住友ファイナンス&リースの特別顧問を務める川村嘉則氏をシニアアドバイザーとして招聘したことを発表しました。

川村氏は、1975年に住友銀行に入行以来、約半世紀に亘り金融業界の第一線で活躍し、幅広い領域で豊富な知識とネットワークを有しています。三井住友銀行時代には、米州本部長を含む14年間にわたる米国駐在の経験に加え、投資銀行統括役員や国際部門統括役員などを歴任し、三井住友ファイナンス&リース時代には当時世界第4位の航空機リース事業のRBSからの買収、GEキャピタルの日本事業の買収などを主導しました。川村氏は現在、国際協力銀行社外取締役、阪神電気鉄道社外取締役、DMG森精機社外監査役を務めています。

川村氏の参画により、ペルミラ日本チームは、古瀬洋一郎氏、土屋泰昭氏、スティーブ・デイカス氏を含むアドバイザー陣の有する長年の実務経験を生かし、グローバルでの事業展開・成長を加速する日本企業の支援や、潜在的な成長力を有する日本企業への投資など、日本におけるさらなる事業の拡大を図ってまいります。

ペルミラ日本代表パートナーの藤井良太郎は次のように述べています。「ペルミラが日本進出15年の節目を迎えるにあたって、ペルミラの日本におけるシニアアドバイザーとして、国際金融界での経験と人脈が豊富な川村氏をお迎えすることを大変喜ばしく思っております。日本企業の成長や海外展開などを支援する上で、川村氏の金融機関における経験とグローバルなM&Aを含むマネジメント経験が重要な役割を果たすことを確信しております。」

メディア問い合わせ先:

ボックスグローバル・ジャパン

杉山

rie.sugiyama@voxglobalasia.com

03-6204-4320

ペルミラについて:

ペルミラは、グローバルに展開するプライベートエクイティ投資会社です。1985年の設立以来、総額約440億ユーロ（約5.7兆円）の資金を運用しています。ペルミラは成長力を有する企業への長期投資を行っており、4つの主要投資セクター（テクノロジー、コンシューマー、サービス、ヘルスケア）への投資活動に従事し、250社超の投資先企業に対し様々な事業変革のご支援を提供してきました。ペルミラは欧州、北米、アジアに15拠点、250名以上の従業員を有しています。また、ペルミラは2005年以来アジアにおいて事業を展開しており、東京、香港、ソウル、上海に拠点を構え、ABS、アリストライフサイエンス、EFエデュケーションファースト、フルトラックアライアンス、ギャラクシーエンターテインメント、I-MED、グローベスト、ジョンマスターオーガニック、スシロー、トップキャスト、トライコーなどの企業に投資しています。詳細は、www.permira.jpをご確認ください。